

改善箇所説明図



基準不適合発生箇所 フロントマウント

対策前

対策後

補強材

注： は、交換・取付部品を示す。

基準不適合発生箇所

燃料タンクのフロントマウントの強度が不足しているため、正面からの過大な衝撃を受けた際、フロントマウントが変形し、当該タンクとの溶接部分に亀裂が入り燃料が漏れる場合がある。そのため、最悪の場合、漏れた燃料が付近の点火装置により引火し、火災に至るおそれがある。

改善の内容

全車両、当該タンクのフロントマウントに補強材を取り付ける。

識別

該当する燃料タンクのフロントマウント部には、補強材が取り付けられており、識別が可能のため特に行わない。